

2024年度 兵庫県立大学政策科学研究所シンポジウム  
第3回

基調講演者

高島 峻輔

芦屋市長

植田 信一

大阪瓦斯株式会社 常務執行役員  
エネルギーソリューション事業部長

パネリスト ※登壇者は、都合により変更になる場合がございます。

島津 久夫

芦屋市都市政策部長

松村 茂久

関西学院大学建築学部教授

討論者

中村 稔

兵庫県立大学客員教授  
政策科学研究所特定研究員

司会

津田 なおみ

甲南女子大学文学部専任講師

地球環境

に優しい

街づくり

「脱炭素社会にむけた都市設計」

2025年

[参加無料]

2月2日 日

神戸国際会館

9階 大会場

13:30-17:00(予定) / 開場 13:00

定員 会場 100名 / オンライン 300名

※オンライン参加の方は事前に Zoom アプリをインストールしてください。  
後日いただいたメールアドレスに URL 等受講情報をお送りします。

事前登録 右記 QR コードより要登録

※リマインドメールを差し上げます。  
※申込締切：2025年2月1日(土)



主催 兵庫県立大学政策科学研究所

共催 関西学院大学産業研究所、一般財団法人カンセイ・ド・アシヤ文化財団

後援 芦屋市、大阪瓦斯株式会社

【お問い合わせ】 兵庫県立大学政策科学研究所 〒651-2197 神戸市西区学園西町8-2-1 ☎(078)794-5302 FAX (078)794-6218 ✉ ipshyogo@gmail.com

## 開催趣旨

現在の日本の都市人口率は90%を超えています。様々な活動の集積が進むと交通渋滞や環境汚染などといった問題も生じます。他方、衰退に向かった都市が再開発に成功して再成長する場合があります。現在、既存の人口集積地を環境配慮型の都市に導くことが、持続可能で豊かな社会の構築を目指すうえで重要な政策課題となっています。

一般的に土地の利用は無計画に進みます。その負の側面として、例えば都市部における小規模駐車場の増加は、無秩序に建物が立地したプロセスの“逆行”と考えられています。さらに高齢化や人口減少の問題に直面した地方都市では、生活スタイルや行動パターンも視野に入れた魅力度の高い空間づくりによって市街地の縮退に対応した再開発が喫緊の課題となっています。しかし社会や地域の全体的な“幸福”を視野に入れるには、各方面の力を結集して再開発を進め、限りある資源を効率的に利用することが必要になり、「民」と「官」が力をあわせた街づくりが合理的となります。

本シンポジウムでは、持続可能で豊かな社会の実現には行政、企業、市民が一体となることで実現できる側面があることに着目し、これからの街づくりの姿について、一般市民の皆様と具体的に考えていきたいと思えます。

## アクセス

### 神戸国際会館（9階 大会場）

〒651-0087 兵庫県神戸市中央区御幸通8丁目1番6号

#### [駅からお越しの際]

各線三宮駅より、三宮地下街（さんちか）を通り、雨に濡れずにお越しいただけます。地下街・地下通路から【A 8 出口】【神戸国際会館】への矢印の方向へお進みください。

- JR 神戸線 三ノ宮駅（新快速・快速停車）…中央口を出て左へ 徒歩 3分
- 阪急 神戸三宮駅（特急停車）…東改札口を出て右へ 徒歩 3分
- 阪神 神戸三宮駅（直通特急・特急・快急停車）…西口を出て左へ 徒歩 2分
- 地下鉄西神・山手線三宮駅…東出口を出て【東出口4】へ 徒歩 5分
- 地下鉄海岸線三宮・花時計前駅…改札を出て直結
- ポートライナー三宮駅…改札を出て【地下鉄海岸線】の方向へ 徒歩 5分

#### [車でお越しの際]

車でお越しの際は最寄りの駐車場をご使用ください。

- 神戸国際会館機械式有料駐車場（神戸国際会館東側）  
国道2号線を姫路方面へ進み「神戸阪急」手前の“一方通行路”を南へ進んだ先、西側  
※台数に制限がございます。満車の際はご了承ください。  
※車種には制限がございます。ハイルーフ・大型車は入庫をご遠慮いただいておりますので、予めご了承ください。  
※神戸国際会館こくさいホール、商業施設「SOL」のご利用による割引サービスは行っておりません。  
※車いす利用者対応駐車区画はございません。
- 神戸市営三宮駐車場  
（フラワーロード地下/地下通路にて接続）  
フラワーロード沿いの「神戸市役所南」交差点を西に曲がって頂き、すぐの交差点を北側に進んだ先東側
- 磯上モータープール（神戸国際会館南側）  
フラワーロード沿いの「国際会館前」交差点を東に曲がって頂き、向かって東側